

日本史

(問題)

2014年度

〈2014 H26083324〉

注意事項

1. 試験開始の指示があるまで、問題冊子および解答用紙には手を触れないこと。
2. 問題は2~8ページに記載されている。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚損等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
3. 解答はすべて、H Bの黒鉛筆またはH Bのシャープペンシルで記入すること。
4. マーク解答用紙記入上の注意
 - (1) 印刷されている受験番号が、自分の受験番号と一致していることを確認したうえで、氏名欄に氏名を記入すること。
 - (2) マーク欄にははっきりとマークすること。また、訂正する場合は、消しゴムで丁寧に、消し残しがないようによく消すこと。

マークする時	<input checked="" type="radio"/> 良い	<input type="radio"/> 悪い	<input type="radio"/> 悪い
マークを消す時	<input type="radio"/> 良い	<input checked="" type="radio"/> 悪い	<input type="radio"/> 悪い

5. 記述解答用紙記入上の注意
 - (1) 記述解答用紙の所定欄(2カ所)に、氏名および受験番号を正確に丁寧に記入すること。
 - (2) 所定欄以外に受験番号・氏名を書いてはならない。
 - (3) 受験番号の記入にあたっては、次の数字見本にしたがい、読みやすいように、正確に丁寧に記入すること。

数字見本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

- (4) 受験番号は右詰めで記入し、余白が生じる場合でも受験番号の前に「0」を記入しないこと。

万	千	百	十	一
(例) 3825番⇒	3	8	2	5

6. 解答はすべて所定の解答欄に記入すること。所定欄以外に何かを記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
7. 試験終了の指示が出たら、すぐに解答をやめ、筆記用具を置き解答用紙を裏返しにすること。終了の指示に従わない場合は、答案のすべてを無効とするので注意すること。
8. いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出すること。
9. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ること。

[I] 次の文を読んで、間に答えなさい。

258万年前に始まった A 世は地球全体で気候寒冷化がおこり、氷期・間氷期の交代が繰り返される環境変動期であった。こうした気候に適応して狩猟採集生活をしていたのが旧石器時代の人類である。日本列島の後期旧石器時代^aの遺跡から狩猟具であるナイフ形石器や尖頭器などが見つかっているが、住居はテントのような遊動生活に適したものだった。

約1万1000年前に A 世は終わり、気候が温暖になった。陸氷が融けたため、縄文時代前期には現在より5mほど海面が高くなった。漁労や貝の採取も盛んでその残滓が捨てられて貝塚が形成された。また、落葉広葉樹や照葉樹林が拡大し、中・小型獣の狩猟が主となり弓矢が発達した。また、木の実やヤマイモなどを採集する以外に、マメ類、エゴマなどの栽培やクリ林の管理^bも行われたようだ。植物性食料を煮炊きする縄文土器や堅穴住居^cの存在は、定住型の生活になったことを示している。

紀元前1000年頃から朝鮮半島経由で流入した大陸系文化と、縄文文化とが融合して北部九州を中心にして弥生文化が生成され、弥生時代^dの前期には西日本に広まった。弥生社会は水稻農耕を基盤とした食料生産社会^eであり、堅穴住居と倉庫で構成される集落が営まれた。

[問]

- 1 文中の空欄Aにあてはまる語句を、漢字2字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 2 下線aに関する記述として、正しいものを1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
 - ア 百人以上の集団で生活し、動物を追って列島内を縦横に移動していた。
 - イ 寒冷乾燥な気候であったため、主としてイノシシなどを狩猟対象としていた。
 - ウ 日本列島全体が針葉樹林に覆われ、きわめて豊かな植物性食料に恵まれた。
 - エ 狩猟には弓矢を用いるのが一般的であり、追い込み猟なども行われた。
 - オ ナイフ形石器などの打製石器とともに、刃部を磨いた局部磨製石斧が出土することがある。
- 3 下線bについて、クリ林の管理が明らかになったのは、青森市に所在する縄文時代前期から中期の大集落遺跡である。この遺跡の名前を、漢字4字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 4 下線cに関する記述として、正しいものを1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
 - ア 堅穴住居は古墳時代になるとみられなくなり、すべてが平地住居に変わったと考えられる。
 - イ 縄文時代には堅穴住居のほかに貯蔵穴群、墓地などをともなう集落が営まれることもあった。
 - ウ 縄文時代の堅穴住居が環状に並ぶことは珍しく、直線状に並んでつくられる。
 - エ 縄文時代には数百軒以上の堅穴住居が見つかる遺跡があり、これは数千人が同時に暮らした証拠である。
 - オ 縄文時代の堅穴住居には屋内に炉がつくられることはなく、必ず屋外に炉がつくられた。
- 5 下線dに関する記述として、正しいものを1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
 - ア 九州北部の支石墓は弥生時代後期には全国的にひろがった。
 - イ 弥生社会は農耕共同体的な社会であり、墓の規模や副葬品に差がなかった。
 - ウ 弥生時代末まで、鉄はきわめて貴重であり、農工具に用いられるることはなかった。
 - エ 弥生社会の共同体祭祀の祭器が銅鏡であり、集落内で銅鏡を数多く生産していた。
 - オ 青森県砂沢遺跡では弥生時代前期の水田跡がみつかっている。
- 6 下線eに関する記述として、誤っているものを1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
 - ア 食料生産社会では余剰生産物が蓄積され、やがてこれをめぐって戦いも起こった。
 - イ 食料生産を行うようになっても、祭祀や儀礼には変化がなく縄文時代と変わりなかった。
 - ウ 乾田は、湿田よりも食料生産性が高かった。
 - エ 食料生産社会となった弥生時代にも動物の狩猟や貝の採取などが行われた。
 - オ 弥生時代と同時代の北海道では、水田稲作農耕は行われなかつた。

[Ⅱ] 次の文を読んで、間に答えなさい。

宮都が形成され、京畿内と七道の行財政組織が体系化されると、古代の交通も頻繁になる。たとえば、毎年度、

Aなどを諸国から宮都の中央政府に輸送するために、多くの人々が長い道のりを往還した。また、中央政府の雜用に使役するため、50戸ごとに2人を徴発して上京させた。^aさらに、左右 B府や衛門府に配属されて宮門の護衛などにあたる諸国軍団兵士出身の者たちもいた。彼らは、いずれも、交替制を原則として、諸国と宮都を往還したのである。しかし、その負担は重く、逃亡する者も少なくなかった。あるいは、717年5月の詔からも分かるように、「四方に浮浪して、課役を规避し、遂に王臣に仕へて、或は資人bを望み、或は得度を求む」人々が多くあらわれてくるようになった。

一方、九州北部の防衛のために、遠く東国から西海道へ派遣される兵士もいた。この制度は、時に停止されたり、西海道兵士から選ばれるようになつたりして、変化がはげしい。しかし、『C』に集められた当該兵士らの歌には、故郷東国に残した妻や父母らへの思慕を切々と訴えたものが多い。なかには、難波津に集結して、そこから船出する心の高ぶりを織り交ぜて歌ったものもある。ただ、これらの歌のほんとうの作者については、なお議論の余地が残されている。

以上のほか、蝦夷に対応する東北地方などには D柵が設けられた。そして、これに付随する形で、一定の諸国から組織的に移住させられた柵 Eが編成された。彼らの役割は、D柵を防守し維持し、そして周辺の開拓を推し進めることであった。また、逆に、帰順した蝦夷のうち、諸国に移住させられる者たちもいた。^d

このように、古代の交通には、さまざまな往還があり、人々の想いが秘められていたのである。

[問]

1 空欄Aにあてはまる語句は何か。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。

ア 租・調 イ 調・庸 ウ 租・庸 エ 庸・雜徭 オ 雜徭・調

2 下線aの労役にあたるもの何というか。漢字2字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。

3 空欄Bにあてはまる語句は何か。漢字2字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。

4 下線bの説明として正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。

ア 資人は、親王の従者である。

イ 資人は、少納言以上の者に認められる従者である。

ウ 資人は、特定の位階および官職を有する者に与えられる従者である。

エ 資人は、特定の僧尼に与えられる従者である。

オ 資人は、資財を蓄えた人である。

5 下線cの兵士を何というか。漢字2字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。

6 空欄Cにあてはまる語句は何か。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。

ア 古今和歌集 イ 懐風藻 ウ 常陸國風土記 エ 肥前國風土記 オ 万葉集

7 空欄DとEにあてはまる語句は何か。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。

ア D城-E戸 イ D鐵-E兵 ウ D水-E夫 エ D木-E士 オ D土-E公

8 下線dの人々を何というか。漢字2字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。

[Ⅲ] 次の文を読んで、間に答えなさい。

中世の人々の心性では、地震と政変との間にきわめて密接な関係があった。1185（元暦2）年に京都を襲った地震は、3カ月前の平氏滅亡の生々しい記憶^aと結びつけて語られ、高僧の A はその著書『愚管抄』に、平清盛が竜となってこの地震を引き起こしたという噂ばなしを載せている。また、中世の人々に限ったことではないが、日本人は地震に関する過去の記録に対して強い关心を寄せ、大地震について世話を超えて語り伝え、日記に記した。藤原定家は b 日記『明月記』において1204（元久元）年に起こった地震について記述し、「元暦には及ばないが大地震だ」として、

過去の記憶を蘇らせている。このような記述は中世の公家の日記にしばしば見られるところである。

1293（正応6）年に鎌倉で大地震が起こった。京都においても揺れが感じられ、公家の日記によれば、この「関東地震」については10日あまりを経て被害状況が京都にもたらされ、將軍御所や鶴岡八幡宮を始め、多くの民家が損壊し、**B** の堂舎が倒れ、火災が発生したという。この時、鎌倉に住していた親玄という僧侶の記載したところによれば、鎌倉住民は「治承より以降、このような地震の例はない」と話していたという。地震は広く中世の人々の心に「歴史」を呼び覚ますものでもあった。この地震の直後には混乱に乗じていわゆる平禅門の乱が起こっている。実際、この後にも武家政権においては地震と政争がセットとなっており、室町幕府のもとでも同様な例が見られ、単なる心性の問題には留まらなかったのである。

1498（明応7）年には近畿・東海地方で地震が発生し、京都においては群発して地震が起きたものの、必ずしも被害は大きくなかったが、伊勢・三河・駿河・伊豆の海岸では大津波が襲来し、前代未聞といわれる被害が発生した。例えば、伊勢の**C** では、甚大な被害を受け、民家が1000軒以上も流され、5000人以上の人命が失われたといわれる。

以上、これらの大地震は、その時の社会状況と相俟って、多くの人々の心に刻まれたのであった。

[問]

- 1 下線 a について。1180年に後白河天皇の皇子以仁王とともに挙兵して平家滅亡のきっかけをつくったのは誰か。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 源範頼 イ 源義親 ウ 源為義 エ 源頼義 オ 源頼政
- 2 空欄 A について。関白藤原兼実の弟でもあったこの僧侶は誰か。漢字2字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 3 下線 b について。次の文章のうち、その内容が『明月記』に記され、藤原定家自身の心情・行動を述べているものはどれか。適切なものを1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 藤原威子が皇后になったとき、太閤殿下が自分を呼び寄せ、権勢を謳歌する和歌を詠んだ。
イ 鳥羽法皇が自分に熊野詣の随行を命じたので、準備を万全に整えた。
ウ 平家が朝廷の旗を掲げて討伐に向かっても、自分には何の関係もないことだ。
エ 源頼朝が自分に源義経追討の宣旨を求めてきたので、承諾する旨を伝えた。
オ 北条義時追討の宣旨を作成する立場になり、自分にとっては煩わしい限りだ。
- 4 空欄 B について。蘭溪道隆が開山し、鎌倉五山の第一位とされたこの寺の名称を、漢字3字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 5 下線 c について。この親玄という僧侶は真言宗との関係が深く、鎌倉五山とは一線を画していたが、後に彼が就任した役職はどれか。正しいものを1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 東寺長者 イ 天台座主 ウ 興福寺別当 エ 鹿苑院主 オ 南禪寺住持
- 6 下線 d について。この時の鎌倉幕府執権は誰か。漢字4字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 7 下線 e について。明応年間は、戦国時代に向かう大きな節目となる時代であった。この時期に伊豆の堀越公方を滅ぼし、やがて関東の大名として知られるようになったのは誰か。適切なものを1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 結城氏朝 イ 太田道灌 ウ 北条早雲 エ 上杉憲実 オ 今川氏親
- 8 空欄 C について。伊勢神宮の門前町である宇治・山田の外港であったこの地は何と呼ばれていたか。漢字2字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。

[IV] 次の文を読んで、間に答えなさい。

日本で幕藩体制が確立した17世紀中頃、中国では明が滅び、清が新たに中国を支配した。しかし、**A** がオランダから台湾を奪い、同地を拠点にして清に抵抗した。続いて清の打倒をめざす三藩の乱がおこったが、清に平定された。台湾の鄭氏も降伏し、清の中国支配が確立した。明から清への王朝交代は、日本にも緊張をもたらした。林鷲峰は、中國船がもたらす海外情報をまとめて『華夷変態』と題した。日本は中国の動向を注視していた。**B** は『華夷通商

考』を著し、中華15省と外国・外夷などの地誌を記した。

18世紀初め、幕府は琉球使節・朝鮮通信使の待遇を改めた。將軍の对外的称号が大君から日本国王へ復号された。だがこれは、b享保以降、旧に復した。このほか中国・オランダ船の貿易に制限が加えられた。

18世紀末になると、cロシアが幕府に通商を求めてきた。幕府はロシアの要求を拒否し、江戸湾の防備体制を築いた。海防を論じて処罰される者もあった。

19世紀には、幕府の对外政策を「d鎖国」と理解する動きが生まれてきた。幕府は、西洋諸国の通商要求に対し、e通信国・通商国という論理を形成して対処した。また、16世紀後半以降の外交史料をまとめた『C』を編纂した。

[問]

- 1 空欄Aに該当する人物はだれか。近松門左衛門の時代物で知られている名前を、漢字3字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 2 下線aに関する説明として正しいものを1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
 - ア 薩摩藩は琉球に対し中国への朝貢を禁じた。
 - イ 「唐船風説書」は中国船の唐通事が作成した。
 - ウ 林鷲峰は「本朝通鑑」を編集した。
 - エ 中国船は日本各地に中国情報をもたらした。
 - オ 対馬藩は朝鮮にある倭館を閉鎖した。
- 3 空欄Bに該当する人名を、漢字4字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 4 下線bについて。旧に復した時の將軍が行った政策として正しいものを1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
 - ア 蝦夷地で場所請負制を実施した。
 - イ 漢訳洋書の輸入を緩和した。
 - ウ 長崎郊外に唐人屋敷を設けた。
 - エ 回船式目を定めた。
 - オ 大船建造の禁を解禁した。
- 5 下線cに関する説明として正しいものを1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
 - ア ラクスマンが高田屋嘉兵衛を送還してきた。
 - イ レザノフが信牌を持って長崎に来航し通商を要求した。
 - ウ 最上徳内が黒竜江下流地方を調査した。
 - エ 間宮林蔵がウルップ島を調査した。
 - オ 松平定信が薪水給与令を出し、ロシア船を退去させた。
- 6 下線dに関する説明として正しいものを2つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
 - ア 鎖国の語は、志筑忠雄の著作に由来する。
 - イ 鎖国の語は、会沢安の著作に由来する。
 - ウ 鎖国によって、異国・異域との接触は4カ所に制限された。
 - エ 鎖国によって、南蛮船の来航は長崎に制限された。
 - オ 鎖国によって、朝鮮船の来航は長崎に制限された。
- 7 下線eに関する説明として誤っているものを2つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
 - ア 通信国・通商国論理は鎖国を維持するためのものである。
 - イ 和親の論理は、通信国・通商国とは異なるものである。
 - ウ オランダ国王は徳川家定に国書を送り、開国を勧告した。
 - エ ペリーはアメリカ大統領の国書を朝廷に届けた。
 - オ 通信国は朝鮮・琉球、通商国は中国・オランダである。
- 8 空欄Cに該当する書名を、漢字4字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。

[V] 次の文を読んで、間に答えなさい。

明治維新後、政府が進める殖産興業政策のもと、政商とよばれる特定の民間事業家は、政府の保護をうけて独占的な利益をあげていった。政府は1880年代前半から官営事業を民間に売却する方針をとったが、政商はこの払下げをうけて**a**財閥に成長していった。1880年代後半には、**A**とよばれる会社設立ブームがおとずれ、産業革命がはじまつた。
bこうしたなか、財閥は銀行・商社、鉱山業・造船業・海運業などで多角的な経営を展開し、次第に日本経済を独占していった。

第一次世界大戦を契機として重化学工業化がすすみ、大戦景気のなかで船成金と呼ばれる富豪が生まれた。しかし、1920年代、戦後恐慌・震災恐慌につづいて金融恐慌が発生し、さらに日本経済は世界恐慌の波にのまれていった。1930年前後の時期、**c**大蔵大臣をつとめた井上準之助と高橋是清は、対照的な財政政策でこれに対処しようとした。1930年代には重化学工業化がいっそう進み、既存の財閥に加えて新興財閥が台頭した。そして、戦時体制が強まるなか、**e**統制経済への移行が進み、財閥も戦時経済に協力していった。

敗戦後、GHQのもとで**f**財閥は解体された。しかし、その後、世界的に冷戦が激化すると、アメリカは日本の経済復興をはかる方向に占領政策を転換させ、財閥解体政策は緩和されていった。

1960年代、国民**B**計画を掲げる池田内閣のもと、高度経済成長政策が本格的に推進された。生産性の向上をはかる機械工業などの**C**(イノベーション)と、工場・機械の近代化に資金を投入する民間企業の**D**ブームによって、日本経済の高度成長がはかられた。こうしたなかで、国際競争の激化に対応するため、大手都市銀行は系列企業への融資などを通じて巨大な**E**を形成していった。

[問]

- 1 下線aに関する説明として誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 官営事業の払下げは、大蔵卿大隈重信のもとで着手された。
イ 官営事業の払下げは、工場払下概則の制定によって軌道にのった。
ウ 軍事・造幣・通信などの官営事業は払下げ対象から除かれた。
エ 三井は三池炭鉱の払下げを受け、鉱山業に進出した。
オ 三菱は長崎造船所の払下げを受け、造船業を本格化した。
- 2 空欄Aに入る語句を漢字4字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 3 下線bに関し、四大財閥に含まれるもの1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 浅野財閥 イ 川崎財閥 ウ 大倉財閥 エ 古河財閥 オ 安田財閥
- 4 下線cに関する説明として誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 金融恐慌前、銀行は経営が悪化した企業の不良債権をかかえこんでいた。
イ 蔵相の失言から取り付け騒ぎが広がって銀行の破産・休業が続発した。
ウ 若槻礼次郎内閣は経営危機におちいった銀行を緊急勅令によって救済した。
エ 田中義一内閣は支払猶予令を発令して日本銀行から救済融資をおこなった。
オ 金融恐慌の結果、金融再編が進み、資本金・預金が5大銀行に集中した。
- 5 下線dに関し、高橋是清の財政政策に該当しないものはどれか。2つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 金輸出の解禁 イ 金本位制の停止 ウ 赤字国債の発行
エ 産業の合理化 オ 低為替政策による輸出増進

- 6 下線 e に関する説明として誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア 輸出入品等臨時措置法を定め、貿易に関する物資を統制した。
イ 臨時資金調整法を定め、軍需産業・生産力拡充産業に優先的に融資した。
ウ 電力の国家管理に関する法律を定め、民間の電力各社を単一の国策会社に統合した。
エ 重要産業統制法を定め、すべての企業を統制会に加入させた。
オ 價格等統制令を定めて価格を据置き、公定價格制を実施した。
- 7 下線 f に関する説明として誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア GHQは、まず15財閥に資産の凍結と解体を命じた。
イ 持株会社整理委員会を設置して、財閥の持株を公売に付した。
ウ 財閥復活を防止するため独占禁止法を定め、独占禁止委員会を設置した。
エ 独占企業を分割するため過度経済力集中排除法を制定した。
オ 指定した財閥家族が会社役員に就任することを禁止・制限した。
- 8 空欄Bに入る語句を漢字4字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 9 空欄Cに入る語句を漢字4字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 10 空欄Dに入る語句を漢字4字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 11 空欄Eに入る語句を漢字4字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。

[VII] 次の文を読んで、間に答えなさい。

室町時代には、京都や鎌倉の禅宗寺院を中心に文芸サロンが形成され、禅僧の間では水墨画という新しいスタイルの絵画が流行した。禅僧たちが中国からもたらした宋元の絵画を手本としながら、「墨は五彩を兼ねる」という理念にもとづき、白と黒だけのモノクロームによって彼らが理想とした世界観を表現するものである。

この時代の水墨画には禅僧が詩文を書きつけた作例が多い。その代表的な作品として、京都五山の禅僧31名と相国寺の画僧 A が詩と画を合作した「瓢鮎図」があげられる。これは「ひょうたんで B を押さえることができるか?」という禅問答の課題にもとづく作品で、将軍足利義持の注文によって制作された。当時の禅僧たちによる文芸サロンのありかたを示唆する遺品として重要である。

こうしてまず禅宗文化の中に受容された水墨画は、室町時代後半になると、山口の大内氏に保護を受けた雪舟や、常陸國出身で東国を中心に活動した C によって、全国的に広まっていった。

また、禅宗寺院の方丈が書斎をともなうものであったことから、書院造という建築様式が定着した。これは床の間や違い棚などを備え、後世の御殿建築や住宅建築へと受け継がれていく。床の間や違い棚には中国から輸入された貴重な絵画や陶磁器、文房具、書籍などの D が飾られた。また、建物の周囲には大自然を象徴的に構成する庭園が配置され、禅の哲学的空間を表現した。

[問]

- 1 空欄Aに入る人名は何か。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア 能阿弥 イ 如拙 ウ 周文 エ 黙庵 オ 可翁
- 2 空欄Bに入る言葉は何か。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア うなぎ イ ふぐ ウ どじょう エ あゆ オ なます
- 3 下線aについて。禅宗の修行の一環として提示されるこうした課題を何というか。漢字2字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 4 空欄Cに入る人名は何か。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア 雪村 イ 狩野正信 ウ 善阿弥 エ 明兆 オ 狩野元信
- 5 空欄Dに入る言葉は何か。漢字2字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。

6 下線 b について。図1, 2に掲げたのはどこの庭園か。正しい組み合わせを1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。なお、原図には一部修正を加えてある。

- ア 図1－慈照寺、図2－竜安寺 イ 図1－竜安寺、図2－鹿苑寺 ウ 図1－鹿苑寺、図2－慈照寺
エ 図1－鹿苑寺、図2－竜安寺 オ 図1－慈照寺、図2－鹿苑寺



図1

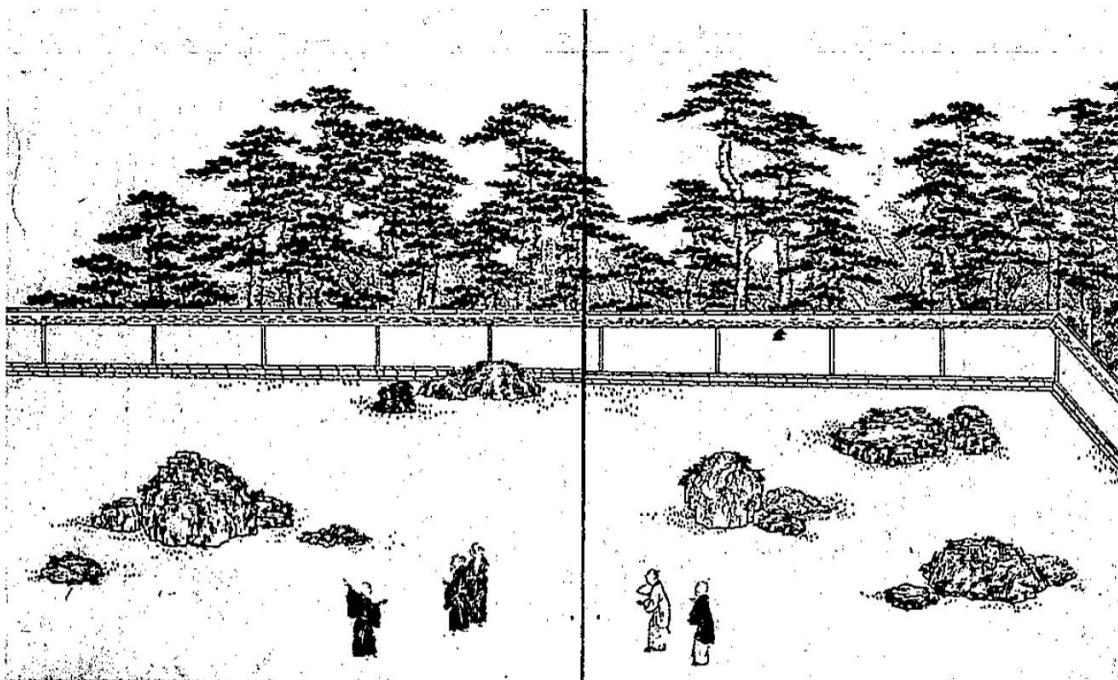


図2

[以 下 余 白]